

「旧学習船うみのこ」の今後の取扱いについて

1. 概要

- ・「新学習船うみのこ」の平成30年度からの運航開始に伴い、「旧学習船うみのこ」については、まず公共での利活用が考えられたことから、昨年度に県庁内、今年度に県内市町に利活用希望の照会を行ったが、いずれも希望がなかった。
- ・旧船は老朽化しているが、民間等の主体により、幅広い世代に対する滋賀ならではの学びの場などの取り組みに利活用されるのであれば、本県にとっても有益であることから、民間等に対する売払いを行うこととする。
- ・売払いにあたっては、県民の思いに沿った利活用となるよう、価格評価だけでなく利活用の提案内容に対する評価により買い手を決定する、公募型プロポーザル方式での売却とする。
- ・買い手がなければ、解体し、廃船とする。

2. 旧学習船うみのこの概要

- ・進水年月 昭和58年7月
- ・全長 65m
- ・幅 12m
- ・総トン数 928トン
- ・喫水 1m

3. これまでの経過

- | | | |
|--------------|------------------------|--------|
| 平成29年11月～12月 | 庁内照会 | → 希望なし |
| 平成30年2月9日 | 文教警察常任委員会で旧船の取扱いについて説明 | |
| 8月～9月 | 市町照会 | → 希望なし |

4. 今後の主なスケジュール

- ・3月7日 常任委員会で報告
- ・3月中旬 入札公告、現地見学会の開催
- ・4月下旬 企画提案書締め切り
- ・5月中旬 審査会(書類審査・プレゼンテーション審査)
- ・5月下旬 売却先決定
- ・6月 引き渡し

↓(提案がない場合、または審査基準を満たさない場合は、別途、必要経費を補正予算で計上。)